

## 事前評価調書

I 事業概要																																				
事業名	漁港漁場整備事業（栽培漁業センター管理運営事業）																																			
地区名	栽培漁業センター																																			
事業箇所	田原市小中山町																																			
事業のあらまし	県では、水産資源の増大を図るため、魚や貝の子供をつくり育てて放流する取組である栽培漁業を推進しており、田原市にある栽培漁業センターにおいて、クルマエビなど7種の種苗生産を行い、漁業者団体等に供給している。近年の環境変化による水産資源の減少など、本県水産業を巡る情勢の変化から、ハマグリ・ミルクイの生産や、ナマコの増産、養殖業（ワカメ）への種苗供給が漁業者から強く要望されているため、これらの種苗生産に必要な新棟を整備する。																																			
事業目標	【達成（主要）目標】 対象種の生産数量の増大																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>魚種</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハマグリ</td> <td>0 個</td> <td>100 万個</td> </tr> <tr> <td>ミルクイ</td> <td>0 個</td> <td>14 万個</td> </tr> <tr> <td>ナマコ</td> <td>70 万個</td> <td>120 万個</td> </tr> <tr> <td>ワカメ種系</td> <td>0m</td> <td>40,000m</td> </tr> </tbody> </table>		魚種	現状値	目標値	ハマグリ	0 個	100 万個	ミルクイ	0 個	14 万個	ナマコ	70 万個	120 万個	ワカメ種系	0m	40,000m																	
魚種	現状値	目標値																																		
ハマグリ	0 個	100 万個																																		
ミルクイ	0 個	14 万個																																		
ナマコ	70 万個	120 万個																																		
ワカメ種系	0m	40,000m																																		
	【副次目標】（必要に応じて記載する） なし																																			
事業費	事業費		内訳																																	
	4.2 億円		■工事費 3.9 億円、口用補費 億円、■その他 0.3 億円																																	
事業期間	採択予定年度	2022 年度	着工予定年度	2024 年度	完成予定年度	2025 年度																														
事業内容	種苗生産施設 平屋建て 約 600 m <sup>2</sup>																																			
II 評価																																				
①事業の必要性	1) 必要性	ハマグリ、ミルクイ、ナマコは漁業者から資源の増大が求められており、栽培漁業の一層の強化が必要である。また、ワカメは養殖生産を安定させるため、種苗の確保が必要である。しかし、栽培漁業センターの既存施設では対応できないため、これらを生産する施設を整備する必要がある。																																		
	判定	A	A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】ハマグリ、ミルクイ、ナマコの栽培漁業の推進による資源の増大及びワカメ養殖生産の安定化は、漁業経営の安定及び本県水産業の振興に必要なため。																																	
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設工事</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td colspan="2">3.9</td> <td>4.1</td> </tr> </tbody> </table>						2022	2023	2024	2025	合計	基本設計	←→					実施設計		←→				建設工事			←→			事業費	0.1	0.2	3.9		4.1
		2022	2023	2024	2025	合計																														
基本設計	←→																																			
実施設計		←→																																		
建設工事			←→																																	
事業費	0.1	0.2	3.9		4.1																															
判定	2) 地元の合意形成	漁業者から要望が強く、合意形成は図られている。																																		
	判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。 【理由】施設用地及び種苗生産に必要な飼育水や電気等の供給は、栽培漁業センターの既存施設を利用できるため、円滑な事業環境が整っており、実効性のある事業計画となっている。																																	

### Ⅲ 対応方針

事業実施が 妥当である。	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
-----------------	--

### Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後3年目） 対象外  
【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】  
対象種の種苗生産数量